



あいづ

〔発行〕自治労

福島県本部会津総支部

〔所在地〕会津若松市西栄町

7-9 会津労働福祉会館2階

〔連絡先〕

jitirou.aizu@gmail.com

（携帯）090-3361-8400

【図表1】衆議選と参議選の主な違い

衆院選	参院選
定数465の全員を選ぶ	定数248の半数を改選（3年毎に改選）
選挙名「総選挙」	選挙名「通常選挙」
立候補は25歳以上	立候補は30歳以上
任期4年で解散あり	任期6年で解散なし
比例は全国11ブロック小選挙区との重複立候補可能	比例は全国単一重複立候補不可

▼まず【図表1】で衆院選と参院選の主な違いを確認しましょう。

「選挙制度」についてです。本年7月28日に任期満了を迎え、第27回参議院議員通常選挙が行われます。巷では、衆議院解散による衆参同日選挙もさやかれています。が、何れにしても大変重要な選挙となることは間違いありません。そこで今回は、衆参両院の選挙制度（の違い）について学習し、組合員とご家族の皆さんの貴重な一票を正しい選択で投じることのできるように特集していきたいと思っています。

紙面学習

シリーズ30

『選挙制度解説』

参院選目前に迫る（7月20日？）、衆参同日選挙の可能性はあるのか？選挙制度を把握し、あなたの大切な一票を正しい選択で投じよう！

▼衆院選は定数の全員を選び直すので「総選挙」の名称がつき、参院選は定数の半数を改選するので「通常選挙」となります。衆議院の任期は4年であり、かつ解散による選挙もあります。これに対し、参議院の任期は6年で解散はありません。立候補の年齢制限も【図表1】のとおり違います。参議院には政治の状況を見て、慎重に審議する役割が求められており、中立で公正な立場から審議することが期待されています。この役割を「良識の府」「再考の府」と言います。参議院は、衆議院より任期が長く、解散もないことから、衆議院の「行き過ぎ」を抑え是正する役割を担っています。これらのことから立候補できる年齢が高く設定されている訳です。

▼両院で一番違うのは投票の仕組みです。衆議院は、「小選挙区比例代表並立制」であるのに対し、参議院は「選挙区」と「全国比例」の2つの方法で議員を選出します。

詳しくは【図表2・3】でご確認ください。



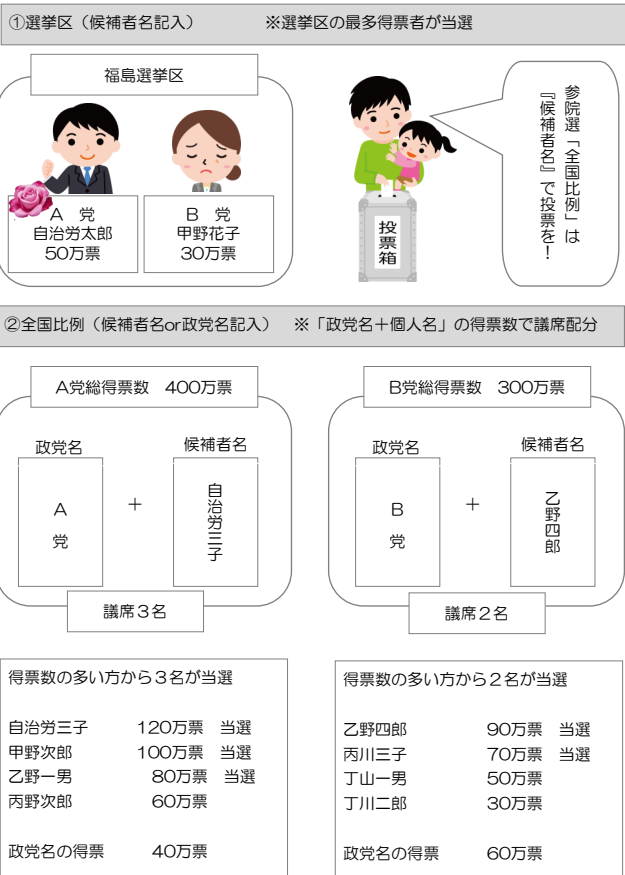
ポイントを記載します。【図表2】が衆議院の「小選挙区比例代表並立制」について説明したものです。福島の場合、4つの小選挙区があり、各選挙区の最多得票者が当選することになります。ただし、ここで落選した場合でも「惜敗率」によっては比例区での「復活当選」の可能性もあります。訳の分からない制度になっていると思うのは私だけでしょうか？

これに対して【図表3】が参議院の「選挙区」と「全国比例」の制度です。こちらは福島全域が1つの選挙区で、「比例復活」などということはないので分かりやすくなっています。「比例」については、衆議院が「政党名」での投票であるのに対し、参議院は「政党名か個人名のどちらか」による投票になります。政党名と個人名の投票数を合わせた「総得票数」により当選議席数が【図表4】のドント方式により決ま

当面の日程

- 6月11日（水）
○14:00～全日本自治体職員スポーツ大会福島県大会（野球）事前会議（WEB）
- 6月25日（水）26日（木）
○全日本自治体職員スポーツ大会福島県大会（野球・白河市）
- 6月30日（月）
○18:00～県本部単代会議（WEB・予定）
- 7月25日（金）
○10:00～県本部第108回中央委員会（福島GP）

【図表3】参議院「選挙区」と「全国比例」



【図表2】衆議院「小選挙区比例代表並立制」



【図表4】ドント方式（定数が10の場合）

政党名	A 党	B 党	C 党	D 党
総得票数	1,200	1,000	700	310
÷1	① 1,200	② 1,000	③ 700	④ 310
÷2	⑤ 600	⑥ 500	⑦ 350	155
÷3	⑧ 400	⑨ 333.3	233.3	103.3
÷4	⑩ 300	250	175	77.5
÷5	240	200	140	62
当選人の数	4人	3人	2人	1人

り、得票数の多い順に、当選者が決まることとなります。

なので、全国の有権者が共通の候補者へ投票する制度は、参議院の全国比例だけとなります。前述の通り、投票は政党名でも個人（候補者）名でもいい訳ですが、候補者名で投票することによって、推薦している候補者の当選確率が上がってくるということになります。ですから、7月の参院選においては、「選挙区」「全国比例」とともに必ず「候補者名での投票」をお願いしたいと思います。

投票箱

総支部HP

会津総支部ホームページのトップページです。



機関紙

総支部機関紙のバックナンバーは、こちらから。



編集後記

▼前号で「米価高騰」に関して掲載しましたが、5月21日に「米は買ったことがない」「売るほどある」発言で（前）江藤農水大臣が辞任しました。これが自民党国会議員の資質・感覚です。参院選で自公政権に強烈なパンチをくらわせようではありませんか！

▼さて、総支部野球大会ですが、決勝戦が雨天順延となり、5月24日（土）に何とか終了しました。その結果、①会津美里町職労、②西会津町職労、③喜多方市職労の3チームが県本部大会へ出場することとなりました。皆さまお疲れさまでした。（坂内）



機関紙の内容について職場の仲間と話し合おう！